



個人表彰

☆大会MVP「KI CAPITAL賞」

協賛社・KI CAPITAL 代表取締役 今井英次郎様が選出するMVP

須長 穂乃果選手（日テレ・東京ヴェルディメニーナA）

☆チームMVP「OSHIMA CUP賞」

各チームの監督・代表者が選出する各チームのMVP

■日テレ・東京ヴェルディメニーナ A 諸田 彩渚 選手
元気が良かったから

■日テレ・東京ヴェルディメニーナ B 満屋 桃杏 選手
誰よりも明るく元気にプレーしていた

■アルビレックス新潟レディースU-18 米野 紗良 選手
1対1での粘り強い守備でチームを支えてくれたから

■RB大宮アルディージャWOMEN U18 中村 優那 選手
ケガをした選手のサポートを一生懸命やってくれた

■北海道リラ・コンサドーレ 松本 明花里 選手
全試合出場、チームへの貢献度

■INAC神戸レオンチーナ 岸田 優花 選手
チームの中心となり、ボールに関わる回数も多く、攻守両面で活躍してくれた

■NorCal Premier PDP A フランチェスカ・ジョンソン選手
3位決定戦で2得点を挙げたから

■NorCal Premier PDP B オードリー・ワン選手
情熱とリーダーシップを持ったプレー。常に動き続けていた

■横須賀シーガルズJOY 田中 佑奈 選手
チームのために自ら考えて行動する姿勢が見られ、オン・オフともにキャプテンとして責任を持って行動していた。
プレー面だけでなく、チームを引っ張る姿勢にも大きな成長が見られ、大会を通してチームに良い影響を与えたことを評価した。

■前橋育英高校 女子サッカー部 石井 優奈 選手
群馬から函館という長距離遠征の中、ピッチ内は当然のことながら、
ピッチ外でもキャプテンとして圧巻の存在感を示してくれた。
プレーにおいては、ボランチで攻守に渡って絶え間なく運動量を保ち、
ピンチの芽を摘む守備と、攻撃に変化をつける展開力で、チームの心臓として機能した。
生活面においては、集団行動の規律を守り、良い雰囲気を作り出すために率先して行動した。

■昌平高校 女子サッカー部 上田 莉子 選手
豊富な運動量で攻守においてチームに貢献した

■Bon Sagesse 工藤 結蘭 選手
大量失点にはなったが、その中でも多くの場面でファインセーブがありチームを救った